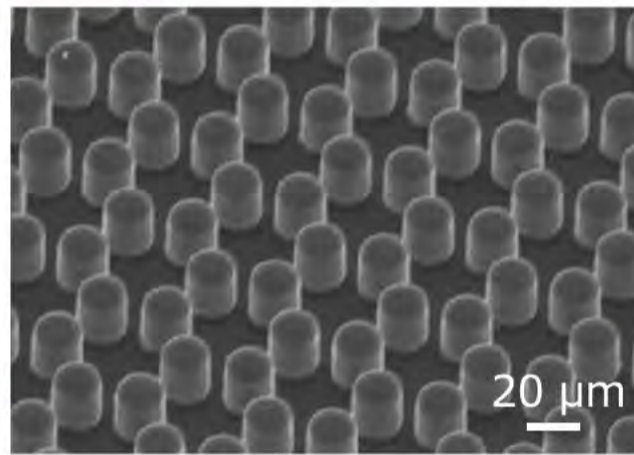
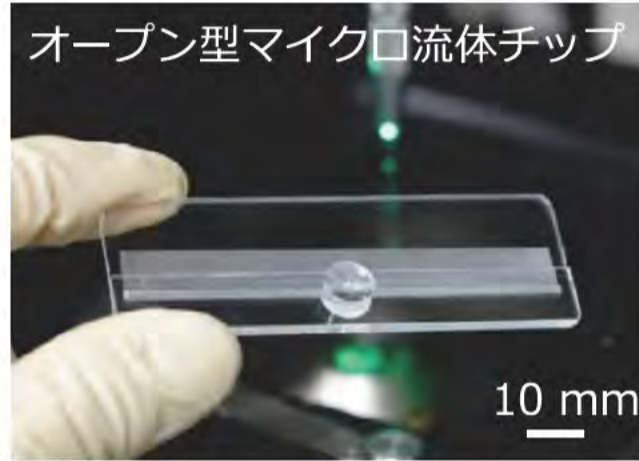
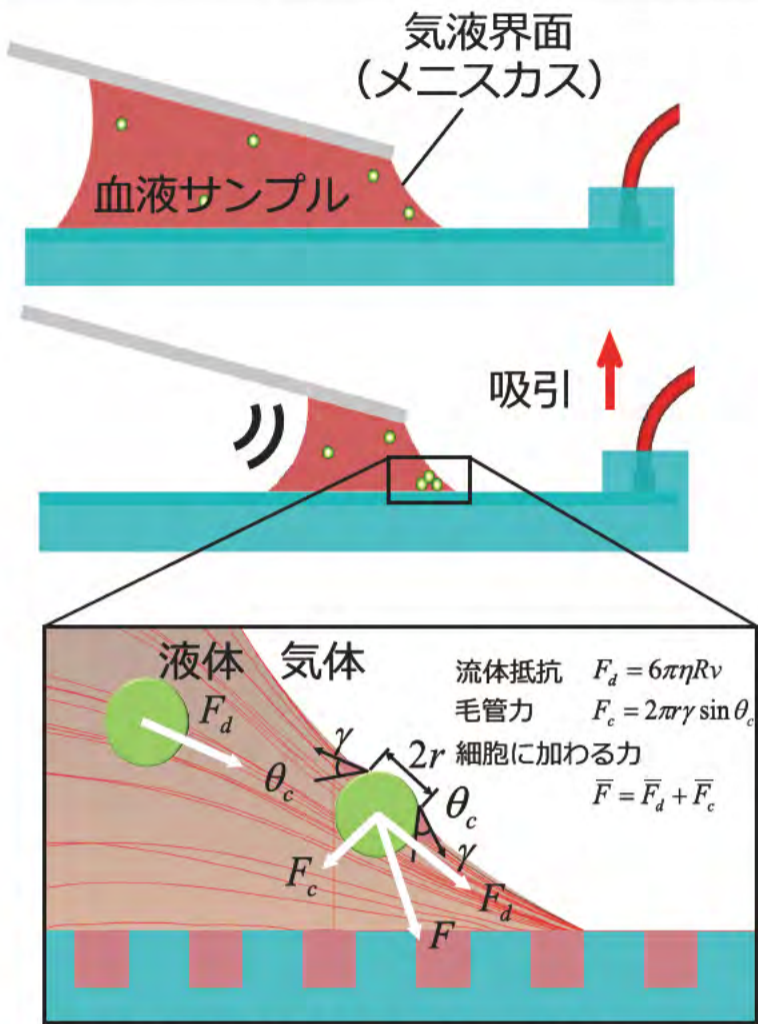


# 新方式：展げて、並べて、その場で回収！

- ▶ 効率よく展げて、配列する（迅速）
- ▶ サイズ差を利用して、連続分離する（前処理不要）
- ▶ 面で検出して、その場で回収する（ダメージレス、ロスなし）

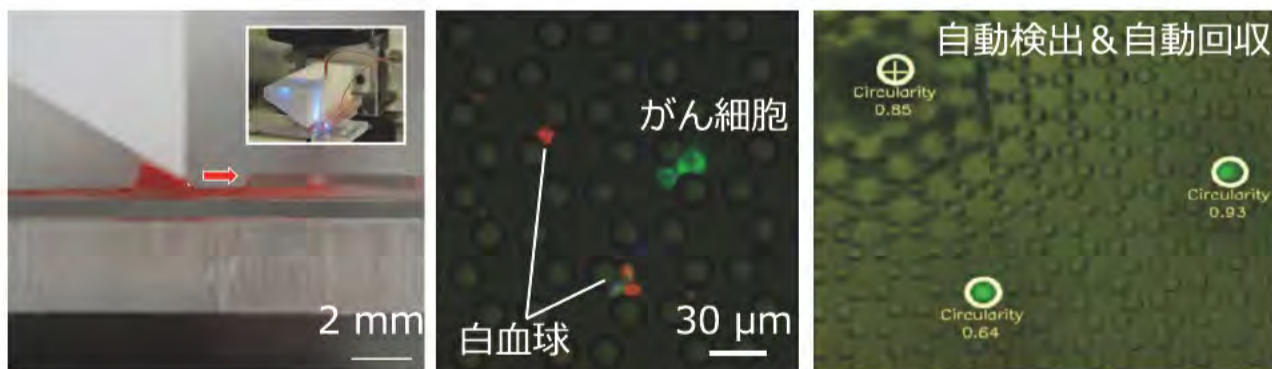
## 血中を循環する希少ながん細胞（CTC）の分離・回収



PCT/JP2015/058959, PCT/JP2013/077905,  
特開 2012- 239449, 特願 2013-106824, 特願2014-81700, 特願2014-051415, 米国欧州移行中

## 技術の優位性

気液界面を利用したマイルドな細胞分離  
(例：乳がん罹患患者血液から腫瘍細胞の分離・回収)  
※愛知県がんセンター中西速夫先生との共同研究



## 社会貢献，技術の応用



- 処理速度：全血 5 mL/30 分
- 細胞捕捉率：90.6% (検出感度 15 cell/mL)
- 細胞を生きたまま個別回収 (生存率 90% 以上)

- 低侵襲・低負荷，かつ迅速・簡便ながん診断
- 医療コストの大幅削減



◎連絡先  
名古屋大学大学院工学研究科  
新井史人, 益田泰輔  
arai@mech.nagoya-u.ac.jp, masuda@mech.nagoya-u.ac.jp  
TEL: 052-789-5025, FAX: 052-789-5027  
URL: <http://www.biorobotics.mech.nagoya-u.ac.jp>